

まちかどピックス

地域の催しや明るい話題などがございましたら、気軽に広報係までご連絡ください。
☎43・5204(秘書課)



◆植樹祭を開催

慶野松原で松の苗木を植えませんか？ネームプレートを残すことができます。

- ▽日時 2月21日(日) 午前9時30分～受付
- ▽場所 慶野松原荘横駐車場
- ▽持ち物 軍手、移植ごて、空の500mlペットボトル
- ▽定員 100人
- ▽参加費 無料
- ▽申込方法 参加者全員の氏名と代表者連絡先をメール (info@keinomatsubara.com)
- ▽申込締切 2月12日(金)

慶野松原散策地図を作成



▲根上がり松で散策地図をPRする慶野松原根上がり隊員

慶野松原根上がり隊

慶野松原の活性化に取り組む市民団体「慶野松原根上がり隊」。近隣施設の協賛を得て、慶野松原散策地図を作成しました。同団体のゼルク早織さん(松帆)は「多くの人にこの地図で散策いただき、慶野の素晴らしさを知ってほしい」と話してくれました。

この地図は近隣の宿泊施設や松帆活性化センター、陸の港西淡などで無料配布しています。

「これからも文化を継承します!!」

ともしびの賞を受賞



▲ささら踊り保存会長の中本さん(左)と南あわじ市少年少女合唱団指導者の松尾さん(右)

同合唱団は平成元年に設立。月に2回、湊地区公民館で練習しています。地域のイベントへの参加や福祉施設の訪問など公民館活動を越えた幅広い活動をしています。中本さんは「地域の人たちに協力をいただき、これからも伝統芸能を守りたい」。松尾さんは「受賞が子ども達の活動の励みになる。もっと多くの人に歌の楽しさを知ってもらいたい」と話しました。

沼島沖に淡路瓦を利用した高層型増殖礁を沈設

魚が育つ環境を整備して漁獲量アップを目指す

沼島沖に淡路瓦を利用した高層型増殖礁が今年度6基沈設される計画で、そのうちの灘の土生港で製作された4基が12月24日に船で運ばれて海底に設置されました。

淡路島は四季折々に旬の魚が味わうことができる魚の宝庫となっていますが、その漁獲量は減少傾向にあることから、魚が住み付き、産卵や繁殖する場所となる増殖礁を設置し

てマダイやアジなどの漁獲量アップにつなげようと、兵庫県が平成25年度から整備を進めてきました。今年度設置されるのは、1基に淡路瓦を約2千500枚使った高さ15メートルの増殖礁で、県が瀬戸内海で設置してきた中で、最も高層のものです。今月には、残りの2基が淡路市の岩屋から運ばれて海底に設置される予定です。



▲淡路瓦約2千枚を使った高さ15メートルの高層型増殖礁

西淡中学校に「かまどベンチ」が完成

生徒たちが地域の人たちの協力と連携で製作



▲座板には生徒が考案したデザインの絵が描かれ、レンガを積み上げ完成した「かまどベンチ」

地域の避難所となっている西淡中学校で、普段はベンチ

として使い、災害時には、炊き出し用の「かまど」として活用できる「かまどベンチ」が完成して、1月12日に火入れ式が行われました。

このかまどベンチは、青少年補導委員からの提案で、生徒たちが昨年8月に淡路瓦工業組合から提供されたレンガを居内工務店の指導を受けながら組んで、かまどを作製。2学期に文芸部の生徒が座板のデザインを考え、ペイント

おめでとう

全国大会出場

◆中学校女子バレーボール 刑部 美優さん(三原中学3年)



◆兵庫県くすのき賞 F・レンジ地域活動栄養士グループ いずみ会阿那賀グループ 賀集いずみ会

◆第17回人間サイズのまちづくり賞 南あわじ市花づくり協会

◆兵庫県自治賞

- 〔市西土地改良区理事長〕 天羽 龍文さん(市)
- 〔農業〕 岡本 和幸さん(阿万)
- 〔漁業・福良漁業協同組合組合長〕 前田 若男さん(福良)

◆農林水産功労賞

- 〔農業〕 藤川 俊次さん(市)
- 〔漁業〕 堀 秀明さん(阿那賀)
- 〔農業(和牛)〕 廣本 保さん(市)
- 〔農業(和牛)・獣医師〕 前川 義美さん(松帆)

兵庫県表彰

◆兵庫県こいのとり賞

- 〔地域活動・愛育班〕 山田 智子さん(沼島)
- 〔食生活改善活動〕 香川 きみ子さん(市)
- 坂東 由利子さん(賀集)

あわじしまラーメンバーガー、全国大会で努力賞

西淡志知小学校 船本妃奈乃さん



▲あわじしまラーメンバーガー(左)、努力賞に輝いた船本さん

食育の一環として企画され、14回目を迎えた「インスタントラーメン小学生レシピコンクール」で、西淡志知小学校5年生の船本妃奈乃さんが全国8465点の応募作品の中から努力賞に輝きました。

日本即席食品工業協会が小学4～6年生を対象に行う同コンクールは、身近にあるインスタント麺を素材に、オリジナルな材料や調理法などについて考え、調理を体験、家族や友人とともに試食し、食について話し

合う機会を提供することを目的としています。

努力賞に輝いた「あわじしまラーメンバーガー」は茹でたインスタントラーメンを卵と絡め、フライパンで焼いてパンズを作成。また玉ねぎのスライスやベーコンなども焼いて、ラーメンのパンズにオリジナルの味噌クリームソースと一緒に挟んでいます。

船本さんは「お父さんが好きなバーガーをラーメンで作った。とても良い発想と評価され、努力賞をいただけてうれしかったです。今後も家族のために新たなレシピにチャレンジしたい」と話してくれました。